

1学年通信

Dreams come true

山形県立米沢興譲館高等学校

1学年 第29号

2015. 10. 7 (水) 発行

○自治会執行部紹介○

私達自治会執行部1年生は、男子2名、女子5名の計7名でとても明るく（うるさく？）活動しています！

主な仕事は行事（壮行式、興譲祭など）の運営、ああ興譲の発行、代議員会の書記、議案書作成です。また、現1年生は平成29年度に開かれる、南東北インターハイの学校推進委員会も兼ねています。

今は10月21日～23日に行われる宮崎県の高鍋高校との交流にむけて特に力を入れています。代表生徒が本校に来校するので、興譲館生で温かく迎えましょう！！（詳細は9/16発行のああ興譲へ）

新メンバーいつでも募集中です！

気になる人は自治会室まで～



1-3 E. M

1年副会長、企画、PC関係の仕事を主に担当しています。まだまだ未熟で先輩や先生、他の執行部1年生に迷惑ばかりかけていますが、やる気だけは誰にも負けてないと思います。これからも初心を忘れず、精一杯頑張ります！ぜひ、執行部へのご協力をお願いします！

1-1 M. S

普段は渉外を担当しています。執行部は忙しいです、大変です！でも、とても充実していて楽しいです。私達執行部も全校生徒も興譲館生活エンジョイしていきたいと思っています。これからの新執行部にもご協力よろしくお祈いしますっ!!

1-1 S. H

忙しいからこそ楽しみがあり、辛いからこそ喜びがある。僕が自治会に入って感じたことです。自治会に入るよう誘われた時、入るかどうか悩んだ覚えがありますが、自治会に入ったことによって学校生活が楽しく感じるようになり入って正解でした。まだまだ未熟ですが、これからも頑張っていきます。



1-1 G. M

自治会で主に裏方で活動しています。前に出る仕事はほぼやったことがありません。私も運動部でありあまり自治会に顔を出ることが出来ていませんが、自分の出来る仕事に取り組んでいます。今後も他のメンバーに迷惑をかけないように頑張ります!!!!

1-5 Y. T

自治会の力仕事をおもに担当しています。運動部に入っているのですが、いつも参加できるわけではありませんが、みんなと協力しながら、充実して、興譲館を支えていける自治会をつくっていきたいとおもいます。男子二人ですが、頑張ります。

1-3 M. S

自治会では広報と場を盛り上げることを担当しています。私は常に流れに身を任せて生きてるので頼りないですが他のメンバーと協力し、がんばります。みんなの笑顔が私のエネルギーです！みんな、オラに力をっ!!!よろしくお祈いします。

1-1 K. M

企画・インターハイ推進委員会、委員長を担当しています。自治会のような仕事は初めてで、先輩・他の1年生に沢山頼ってしまっていますが、頑張っています。これから、自治会・インターハイ推進委員会にご協力宜しくお祈いします！

1 学年保護者の皆様へ

村上 龍男 氏の講演会へのお誘い

先日の「学年便り第26号」でお伝えしたように村上先生の講演会が下記のように決定いたしました。当初は1年生生徒対象ですすめておりましたが、保護者の皆様にもご聴講頂けることになりました。水生生物や村上先生自身に興味のある方はもちろんですが、お子様と「共通な話題作り」ということ参加頂いても結構です。平日の午後開催ではありますが、有意義な講演会となるはずです。ぜひ多く保護者の皆様からの参加をお待ちしています。

記

- 1 講師：村上 龍男 氏（鶴岡市立加茂水族館 元館長）
- 2 日時：平成27年10月26日（月）13：10～15：00
- 3 会場：大多目的教室
- 4 対象：1年生生徒 及び 聴講希望の1学年保護者
- 5 ねらい：講師自身の経験に基づく講話を聴くことで、職業観の育成を図り自分の生き方あり方を含めライフプランを意識させる。
- 6 申込み：同時に配布しました別紙「参加申込書」を生徒を通じて担任に提出下さい。準備の関係上、10月20日（火）まで提出お願いします。
- 7 当日：職員玄関またはエントランスコートから入場下さい。当日掲示します。また、スリッパ等の内履きはご持参下さい。

～講師略歴～

- * 基督教独立学園・山形大学農学部 卒業
- * 佐藤商事（株）を経て、加茂水族館に飼育主任として採用
- * 27歳で館長に就任。1億円以上の負債を個人で背負い、家屋敷が担保になる。
- * 紆余曲折を経ながらも、館員総員でクラゲの飼育方法を確立。展示種類数でギネス認定されたほか、日本動物園水族館協会の「古賀賞」受賞へと導いた。
- * 同館と苦楽を共にしてきたが、2015年3月末で勇退。シニアアドバイザーに就いた。
- * 同4月からは、乞われて加茂水産高校講師に就任。水族館学概論を担当する。

2009年 鶴岡市市政功労者表彰授賞 **2010年 地域づくり総務大臣表彰授賞**

<結びに>

なお先日、1年生保護者の方から「ぜひ、生徒に読ませて下さい」と村上先生の著書を貸出頂きました。現在、1年生フロアーにて紹介させて頂いております。また、今月の5～6日に行われました「朝のあいさつ運動」に、1学年保護者役員の皆様から多数ご協力頂きました。共に、この場をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございました。なお、表面は自治会役員の1年生7名が作ってくれた紙面です。こちらもあります。

10月7日（水）に思うこと

- 半年前の4月7日（火）は入学式だったことを思い出します。6か月が過ぎましたが、私には本当に「あつという間」の時間でした。皆さんはどうでしたか？
- 今日は「いもに会」です。この1年生は何か持っているのか、素晴らしい晴天に恵まれました。各クラスが趣向を凝らして企画しているようです。午後が楽しみです。
- 3年生は明日で「センター試験100日前」を迎えます。1年生には今のうちから高い志で学んでほしいと思います。その一環として、様々な企画を実施・計画しています。
- 9月16日（水）には「医学部医学科大学入試研究会（略称I I K）」の第1回目を開催しました。こちらには1年生17名が参加しましたので、とりあえず「I I K 17」と命名しました。医学部医学科は昨年度、現役で3名、浪人生3名が合格しましたが、これはここ数年で最も良い成績でした。日本の最難関学科ですから、並の学習と精神力で突破できるものではありません。研究会では学びを極めること、そして現役生だけに与えられた「推薦入試」を常に視野に入れ、校内最高の成績を収めることを話しています。今後も継続しますが、来週の「難関大入試講演会」や12月13日（日）、2月7日（日）に開催される県教育委員会が主催する「医進セミナー」などには積極的に参加して下さい。
- 来年度の科系選択も確定しました。志望大学別にみると東北大学が一番多いようです。東北大学は日本でもトップクラスの大学であり、人気があるということは、それ相応の大きなメリットがあるという証です。工学部などは就職活動をしなくて研究に専念できるそうです。東北大学も難易度は年々上がっています。現在、「AOⅡ期」入試に向けて約20名の3年生が準備をすすめています。昨年度は6名でした。これはAO入試の枠が大きくなったことが影響しています。こういった状況を1年生から知っておくことは大事だと考えて、10月9日（金）昼休みに「東北大学入試研究会（通称THK）」の第1回目を行います。第1希望の生徒はもちろん、視野にある生徒は参加して下さい。10分程度ですが、現在の3年生の様子をお知らせします。なお、今回参加した生徒はTHK〇〇のメンバーにエントリーします。今後は第2回、第3回と実施しますので前向きに参加して下さい。なお、こちらの生徒も来週の「難関大入試説明会」に参加して下さい。
- 難関大と言われると引いてしまう学生諸君も多いかもかもしれませんが、国公立大学はいずれも「難関」です。もちろん、素晴らしい教育を実践している私立大学もたくさんありますが、授業料や先生方の数、施設設備、何より「信頼性」において国公立大学の優位性は明らかです。その10万人という枠に50万人以上が挑むのですから狭き門です。狭き門ではありますが「自らの夢実現」に向けて、今日これからの2年半努力を続けることです。
- 医学科や東北大学に限らず、医療系研究会や文系研究会など、様々な小集団の会を今後も企画しています。大学や大学受験を研究し「戦略」を持って2年後を迎えましょう。
- 昨日は梶田隆章先生のノーベル物理学賞、一昨日は大村智先生が生理医学賞で日本が大きく盛り上がりました。SSHの目標は「世界で活躍する人材の育成」です。皆さんは自覚が無いかもしれませんが、他の高校生が経験できないFSや講演会などを体験しています。米沢興譲館は東北山形県の南端の田舎にある高校ですが、ここは既に世界へと繋がっています。数10年後、40番目のノーベル賞受賞者が君達となることを期待しています。そのときは、授賞式のあるスウェーデンのお土産を私達学年団の8名に買ってきて下さい。

今日は1年生諸君の「第2回目の入学式」です。日々新たに 日々新たなれ！